

スポーツ少年団 結団式 運動能力適正テストも行う

平成 31 年度田村市スポーツ少年団の結団式が 4 月 29 日、市総合体育館で行われました。

田村市スポーツ少年団に加盟する 15 団体の団員や指導者、保護者約 300 人が参加しました。

はじめに渡辺祐一本部長のあいさつがあり、来賓として田村市長と田村市議会議員が祝辞を述べました。

その後、本部長より滝根、大越、都路、常葉、船引の各支部代表に団旗の授与を行いました。

結団式終了後に運動能力適性テストを行い、団員たちは上級合格を目指して汗を流しました。



大倉の太々神楽 福島県指定重要無形民俗文化財に指定

大倉の太々神楽が 4 月 19 日に福島県指定重要無形民俗文化財に指定されました。

大倉の太々神楽は、明治初期に大倉神社の神職であった國分大隅の指導により始まりました。出雲流神楽の一つで 36 座の舞を伝承し、大倉神社秋季例大祭（11 月第 1 土曜日）に神楽殿にて奉納されています。

また、大倉太々神楽保存会では、地区の子どもたちへの神楽の指導活動にも力を注いでおり、伝統文化の継承と人材育成に努めています。



奉仕作業 工事関連事業者が環境美化作業

4 月 18 日、県道吉間田滝根線（広瀬改良）事業の関連業者で構成された「広瀬地区安全協議会」の 17 人が県道吉間田滝根線沿線（矢大臣地区）の清掃作業を行いました。

道路に落ちていた空き缶、ペットボトル、粗大ごみなどのゴミ 160 kg を回収し、道路沿線付近の環境美化にご協力いただきました。

協議会は、地元住民や観光で訪れるお客様が快適に道路を利用できるよう、今後も工事期間中の奉仕作業に協力したいとのことでした。



公民館芸術鑑賞 霞ヶ城の歴史と江戸中期の天才・若冲を鑑賞

4 月 12 日に大越、滝根公民館合同で芸術鑑賞会が行われ 47 人が参加しました。

二本松市霞ヶ城公園では、観光協会ガイドによる霞ヶ城の歴史や社会背景の説明を受けながら、桜が咲き始めた公園を散策しました。

県立美術館では、日本画家で人気の高い「伊藤若冲」展を観覧しました。参加した皆さんは水墨画の独特な描き方にひきつけられていました。

参加者間の交流も深まり有意義な一日を過ごしました。



鳥獣被害対策実施隊 鳥獣被害から農作物を守るために

4 月 7 日、市鳥獣被害対策実施隊の任命式が文化の館ときわで行われ、滝根、大越、都路、常葉、船引の各地区隊長へ本田市長から任命書が交付されました。

実施隊を代表して、常葉地区隊の渡邊哲夫隊長が「隊員としての自覚と責任を持って活動し、農家の方々が安心して農業ができる環境を取り戻せるよう、捕獲活動に取り組みたい」とあいさつしました。



春のうたまつり 唄や踊り、晴れやかに

4 月 29 日、船引町民謡民舞の会連絡協議会（吉田忠男会長）主催の「ふねひき春のうたまつり」が市文化センターで開催されました。

船引町内の民謡・舞踊・スポーツ民謡の 19 団体、ゲスト出演者合わせて、230 人が出演し 48 の演目を披露しました。会場いっぱい詰めた観客は、艶やかな踊りや民謡などに魅了され「楽しかった。良かったよ。」と盛んな拍手を送っていました。



歴史市民俗資料館 ゆったりと和の心に親しむ

5 月 19 日、市歴史民俗資料館で「お茶会」が行われました。

茶道 宗徧流 芳樹会の会員が講師として、お点前を披露しました。

約 120 人の参加者は、新緑の庭園を眺めながら、お茶とお菓子をゆったりと味わっていました。参加した親子に感想を聞くと「お作法を教えてください、美味しく頂きました」と話してくれました。



体育協会表彰 県大会入賞選手を表彰

5 月 21 日、田村市体育協会は市役所で総会を開催し、その席上で平成 30 年度田村市体育協会表彰式を行いました。受賞者は次のとおりです。（敬称略）

【優秀選手賞（個人）表彰】
早川 英一（田村市バドミントン協会）
2018 福島県総合シニアバドミントン選手権大会 男子 50 歳以上シングルス 1 位

